

WebClass 講習会

基本編Ⅱ 資料

第1版

2021年4月22日

企画・情報担当

目次

第1章 テスト

1. テストについてP.1
2. テストの種別
 - (1) 自習用(成績公開)P.1
 - (2) 試験(成績非公開)P.1
 - (3) 一問一答.....P.1
3. 実施するテストの事例P.2
4. テストの作成
 - (1) テストの作成手順P.3
 - 【補足】オプション設定についてP.5
5. テストの確認
 - (1) テストの確認手順P.14
6. テストの成績確認・採点
 - (1) 成績確認.....P.15
 - (2) 記述式問題の採点手順.....P.17

第2章 レポート

1. レポートについてP.21
2. レポートの作成手順P.21
3. レポートの提出について【参考】
 - (1) レポートの提出手順P.25
4. レポートの採点手順P.29
5. 類似レポートの検知について【参考】
 - (1) 類似レポート検知の手順.....P.32

第3章 アンケート

1. アンケートについて.....	P.34
2. アンケートの種類	
(1) 記名式.....	P.34
(2) 無記名式.....	P.34
3. アンケートの作成	
(1) アンケートの事例.....	P.35
(2) アンケートの作成.....	P.35
4. アンケートに対する回答方法【参考】.....	P.40
5. アンケートの集計	
(1) アンケートの集計.....	P.42
(2) 集計結果のダウンロード.....	P.44
(3) 集計結果の見方.....	P.45
【補足】オプション設定について.....	P.47

第1章 テスト

1. テストについて

単数・複数の選択問題や穴埋め問題、記述式の問題など、様々なタイプの問題を作成することができます。また、自習用の小テストや、成績を公開しない定期試験用のテストなど、用途に合わせたテストを作成することができます。

自動採点機能や採点を補助する機能を持ち、成績集計が容易に行えるようになっています。

2. テストの種別

テスト機能には、主に以下の種類があります。

(1) 自習用（成績公開）

学習者が解答と解説を確認しながら学習できる教材です。

教材実施後に自動採点結果が表示され、解説を読んで理解を深めることができます。

(2) 試験（成績非公開）

定期試験や小テストとして利用できる教材です。

教材実施後に採点結果が表示されません。学生は試験を受けるのみになります。

得点のみ、学生が確認できるように指定することも可能です。

(3) 一問一答

ひとつの設問ごとに正解を確認し、解説を見ながら学習を進めることができます。

実施結果よりも実施過程に重きを置く場合に用いる教材で、学習内容の習得状況を確認できるため、資格試験対策などに効果的です。

3. 実施するテストの事例

本資料では、WebClass を利用して以下の内容で定期試験を実施すると想定し、テストの作成、採点を行う手順を説明します。

- ◆ 試験名：WebClass 演習試験（30 点満点、成績非公開）
- ◆ 試験実施日時：本日 10：40 から 12：10 まで
- ◆ 設問内容は以下のとおり：

設問		選択肢	正答	配点
1	埼玉県立大学の最寄駅を選べ。	ア. 武里 イ. せんげん台 ウ. 大袋	イ. せんげん台	7
2	埼玉県立大学の基本理念をすべて選べ	ア. 陶冶（トウヤ） イ. 進取（シンシュ） ウ. 創造（ソウゾウ） エ. 創発（ソウハツ）	ア. 陶冶 イ. 進取 エ. 創発	7
3	次の文の（ア）に当てはまる数字を答えよ。 ・埼玉県立大学は今年で創立（ア）周年。	—	20	7
4	本学で夏季閉学期間を設けている理由を「節電」という語を用いて 30 字以内で述べよ。	【回答例】 夏季節電計画の一環として、施設利用の制限を行うため。		9

このテストを WebClass で作成するに当たり、以下の点に留意してください。

- 試験の名称は「WebClass 演習試験」です。
- 試験の実施日時は本日 10：40 から 12：10 までです。
- 設問 1・・・複数選択肢の中からひとつの答えを選ぶ「単数選択式」です。
- 設問 2・・・複数選択肢の中から複数の答えを選ぶ「複数選択式」です。
- 設問 3・・・語句や数値を答える「単語数値入力」です。
- 設問 4・・・自由記述で回答する「記述式」です。
- 選択肢の添え字に「アイウエオ」を採用しています。

4. テストの作成手順

(1) テストの作成手順

① 時間割表からコースを選びます。

WebClass

コース マニュアル ログアウト

管理者からのお知らせ
最新10件 (全 1 件)
パソコン教室のIPアドレス変更について システム管理者 - 02/04
» お知らせ一覧

参加しているコース

表示する学期
2018 前期

時間割表

	日曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限	» 2018WebClass講習会00 新着メッセージ(1)					
2限						

② テストを作成します。「教材を作成する」をクリックします。

教材一覧

教材はまだありません。

教材を作成する
教材並び替え/ラベル設定

③ 「教材を作成する」のなかから「テスト」をクリックします。

教材を作成する

- 資料 資料を作成します。SCORM 教材もこちらから取り込みます。
- レポート レポート提出課題を作成します。
- テスト テストを作成します。Hotpotatoes 教材もこちらから取り込みます。
- アンケート アンケートを作成します。
- 掲示板 掲示板を作成します。テーマに沿って意見や質問などを投稿し、議論する場として適しています。
- Wiki Wikiを作成します。複数人共同でページを作成/編集可能です。
- チャット チャットを作成します。リアルタイムにコミュニケーションすることが可能です。
- eポートフォリオ・コンテナ 成果物への評価活動により、気づきの誘発を支援します。

④ 「テスト/アンケート オプション設定」画面になったら、前述の留意点に沿ってテスト全般の設定を入力します。

◇ 基本設定

I. 「ラベル」欄には、試験と入力してください。

入力することでラベルを作成することができます。

作成しておくことでコース内で複数の教材をグループ分けすることができます。

II. 「タイトル」欄には、試験名称の「WebClass 演習試験」を入力します。

III. 「種別」は「試験（成績非公開）」を選択します。

IV. 「アクセス制限」は、学生が教材を開始できるようにするかどうかを設定する項目です。

「教材一覧で非表示にする」に設定します

「教材一覧で表示する」を選択しますと、学生は教材にアクセス可能になります。

そのため、作成中の教材の場合は「教材一覧で非表示にする」に設定しておいたほうが良いです。

ラベル ? 試験

(必須) タイトル ? WebClass演習試験 Newマーク ?

(必須) 種別 ? 試験(成績非公開) ▼

アクセス制限 ? 教材一覧で非表示にする ▼

説明/注意点 ?

◇ 教材実行時の制限

I. 「日時制限」は「する」にチェックを入れます。

「本日 10 時 40 分 から 本日 12 時 10 分」を選択入力します。

※ここを適切に設定しないと、試験実施前に学生に試験問題が見えてしまったりします。
十分注意の上、設定をしてください。

日時制限 ? する しない

2019年 ▼	5月 ▼	22日 ▼	10時 ▼	40分 ▼	から
2019年 ▼	5月 ▼	22日 ▼	12時 ▼	10分 ▼	まで

◇ 問題表示

I. 「選択肢の添え字」は「アイウエオ」を選択します。

選択肢の添え字 ? アイウエオ ▼

- 各項目の入力が終わりましたら、画面最下部の「テスト作成:問題編集」ボタンをクリックします。

テスト作成:問題編集 ?

テスト作成:一括取込 ?

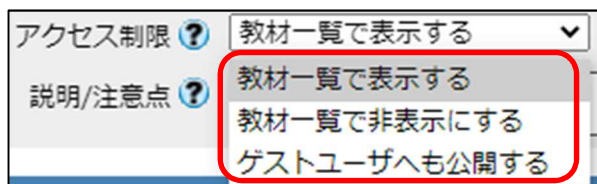
取り消し ?

【補足】 オプション設定について

前項までで想定したテストの内容に沿って必要な項目のみ設定を行いましたが、その他の項目を設定することにより、不正行為の防止設定など、様々な制限をかけることができます。ここでは特に使用するもののみ紹介します。

<基本設定>

- アクセス制限



「教材一覧で表示する」、「教材一覧で非表示にする」、「ゲストユーザへも公開する」の3つから選択できます。

「教材一覧で非表示にする」を選択すると、User 権限のユーザには、教材名が非表示になります。コース管理者はアクセスできますので、教材の作成や採点、成績の確認ができます。

作成中の教材などは、「教材一覧で非表示にする」に設定することを推奨します。

<教材実行時の制限>

- 実行回数の制限



同じコースメンバーが同じテストに回答できる回数を制限します。

1回に制限すると、試験中にパソコンの異常などで WebClass が強制的に終了してしまった場合などに、テストを再開することができなくなってしまいますのでご注意ください。

- 制限時間



テスト開始からの時間を制限します。コースメンバーごとに「テストを開始してから〇分経過したら強制的に終了」と表示されます。

そのため、定期試験などで遅刻のため同時に開始できなかった学生について、試験の終了時刻で強制終了させることはできません。

本資料の事例のように、「テストの開始から終了までの時間＝制限時間」という場合には、特に設定の必要はありません。

- 利用できるメンバーを限定する

利用できるメンバーを限定する ?

コースメンバーから選択する

✕ テスト/アンケートを実施できるメンバーのユーザIDをカンマ(,)で区切って入力してください。

✕ ワイルドカード * 任意の一文字? で指定

✎ サンプルCSVファイルのダウンロード

ファイルの選択

ファイルが選択されていません

CSVファイルを読み込み

コースメンバーの中から、さらに利用できるメンバーを制限したい場合に設定します。

この項目に何も設定をしていないと、コースメンバー全員がテストを受けることができます。この項目にユーザ ID (本学の場合は学籍番号) をカンマ区切りで入力することで、指定された人しかテストを受けることができなくなります。

【例】 9999998,9999999

- IP アドレス制限

IPアドレス制限 ?

✕ 例 192.168.1.*, 192.168.2.*

ネットワーク上の PC を識別するための「IP アドレス」によって、特定 PC からのアクセスのみの利用に制限をかけることができます。

この欄を以下のように設定することで、テストを受けられる部屋や場所を制限できます。

172.16.*	学内にあるパソコン (学内無線 LAN 利用時を含む) からの利用に制限します。
172.16.130.*	情報処理実習室からの利用に制限します。 (学内無線 LAN は含まない)
172.16.131.*	CAI 実習室からの利用に制限します。 (学内無線 LAN は含まない)
172.16.132.*	CAFE からの利用に制限します。 (学内無線 LAN は含まない)

なお、値を「,」(カンマ) で繋ぐことで、複数の部屋からの利用に制限することが可能です。

【例】 172.16.130.*,172.16.132.* . . . 情報処理実習室と CAFE からの利用に制限します。

- 実行パスワード

実行パスワード ?

テストを受ける際にパスワードで制限をかけることができます。

あらかじめ設定しておいたパスワードを、テストの開始時に学生に知らせるようにすると、当該試験室にいる学生しかパスワードが分からないため、不正行為の防止に役立ちます。

<問題表示>

- 前の問題に戻れないようにする

前の問題に戻れないように設定 ? する しない

次の設問に画面が遷移すると、前の設問に戻ることができなくなります。
ある程度見直しの機会を必要とするテストの場合、この設定は適しません。

<採点・結果表示>

- 合格点の設定

合格点の設定 ? 点

合格点を設定することができます。

任意の点数をしきい値に合否判定をするほか、本資料では触れませんが、「ユニット」（資料や確認テストを組み合わせると一つの教材とする機能）の場合に、合格するまで次の資料の閲覧ができないという使い方ができます。

- 回答の見直しを許可

回答の見直しを許可 ? する しない

有効（「する」）にすると、前回の回答内容を編集することができます。この時、保存される回答は 1 つのみです。

無効（「しない」）にすると、教材を実行するたびに回答を新規作成します。回答は学生が実行した回数分の内容が保存されますが、学生本人が確認することはできません。

このオプションが意味を持つのは「実行回数の制限」が「2」以上もしくは無制限（空欄）の時です。

- ⑤ 「問題編集」画面になったら、事例に沿って実際の問題を作成していきます。
最初に表示されているのは、問1の編集画面です。

- ⑥ 「配点」欄には、問1の配点となる「7」を入力します。
- 「問題」欄の「問題手入力」には、「埼玉県立大学の最寄駅を選べ。」を入力します。
ここに入力した文字が、問題文となります。

- 「正答」欄の「問題スタイル」として、「単数選択式」を選択します。
- 「選択枝数」は、設問の選択枝の数と同じ「3」を選択します。
- 選択肢「ア」「イ」「ウ」にそれぞれ「武里」「せんげん台」「大袋」を入力します。
- 正解の選択枝のラジオボタンをクリックし選択状態にします。
選択肢「イ」の「せんげん台」が正解ですので、「イ」の左隣にあるラジオボタンを選択状態にします。

- 各項目の入力が終わりましたら、画面右側にある「保存」ボタンをクリックします。これで問1が保存されます。

WebClass演習試験 問題1

共通オプション ページ: 複数ページ 種別: 試験(成績非公開) 添え字: アイウエオ ランダム出題: しない 選択数並べ替え: しない

配点 7 合計点: 30 難易度: B (normal) 出題分野: ルーブリックを編集

問題変換元ファイル 参照... 変換方法: HTML PDF PowerPointファイルはPDFに変換されます。

問題 問題手入力 埼玉県立大学の最寄駅を選べ。

画像/音声ファイル 参照...

添付資料ファイル 参照...

問題スタイル 単数選択式 選択肢数: 3

正答 ア. 武里
 イ. せんげん台
 ウ. 大袋
Hint: 選択肢に "その他" と入れると実行時にテキスト入力権が表示されます。

解説変換元ファイル 参照... 変換方法: HTML PDF 教材の変換方法を選択してください。

保存

- ⑦ 問1が保存されると、画面左下部には問題のプレビューが表示されます。

テスト » 全体を表示

埼玉県立大学の最寄駅を選べ。

ア. 武里

イ. せんげん台

ウ. 大袋

- 次に問2の作成をしますので、画面左側にある「新しい問題を追加」ボタンをクリックします。

» 2018WebClass講習会40

テスト/アンケート 作成/編集/削除

講習会 先生40さんがログイン中

WebClass演習試験

[前のページ] 1 [次のページ]

コピー

新しい問題を追加

削除

変更を保存して終了

WebClass演習試験 問題1

共通オプション ページ: 複数ページ

配点 7 合計点:

問題変換元ファイル

問題 問題手入力 埼玉県立大学の最

画像/音声ファイル

⑧ 問2の「問題編集」画面に遷移しましたら、事例に沿って問2の設問を作成していきます。

- 「配点」欄には、問2の配点となる「7」を入力します。
- 「問題手入力」欄には「埼玉県立大学の基本理念をすべて選べ。」を入力します。

WebClass演習試験 問題2	
共通オプション	ページ: 複数ページ 種別: 試験(成績非公開) 添え字: アイウエオ
配点 ?	7 合計点: 30 難易度 B (normal) 出題分野
問題	問題変換元ファイル ? <input type="text"/> 参照... 変換方法 <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF
	問題手入力 ? 埼玉県立大学の基本理念をすべて選べ

- 「正答」欄の「問題スタイル」として、「複数選択式」を選択します。
- 「選択肢数」は、設問の選択肢の数と同じ「4」を選択します。
- 選択肢「ア」「イ」「ウ」「エ」にそれぞれ「陶冶」「進取」「創造」「創発」を入力します。
- 正解の選択肢「ア」「イ」「エ」の左隣にあるチェックボックスにチェックを入れます。

正答	問題スタイル ?	複数選択式	選択肢数 4
		<input checked="" type="checkbox"/> ア. 陶冶 <input checked="" type="checkbox"/> イ. 進取 <input type="checkbox"/> ウ. 創造 <input checked="" type="checkbox"/> エ. 創発	

Hint: 選択肢に "その他" と入れると実行時にテキスト入力欄が表示されます。

- 各項目の入力が終わりましたら、画面右側にある「保存」ボタンをクリックします。
これで問2が保存されます。

WebClass演習試験 問題2			
共通オプション	ページ: 複数ページ 種別: 試験(成績非公開) 添え字: アイウエオ ランダム出題: しない 選択肢並べ替え: しない		
配点 ?	7 合計点: 30 難易度 B (normal) 出題分野 ループリンクを編集		
問題	問題変換元ファイル ? <input type="text"/> 参照... 変換方法 <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF PowerPointファイルはPDFに変換されます。		
	問題手入力 ? 埼玉県立大学の基本理念をすべて選べ		
	画像/音声ファイル ? <input type="text"/> 参照...		
	添付資料ファイル ? <input type="text"/> 参照...		
正答	問題スタイル ?	複数選択式	選択肢数 4
		<input checked="" type="checkbox"/> ア. 陶冶 <input checked="" type="checkbox"/> イ. 進取 <input type="checkbox"/> ウ. 創造 <input checked="" type="checkbox"/> エ. 創発	

Hint: 選択肢に "その他" と入れると実行時にテキスト入力欄が表示されます。

保存

⑨ つづけて問3の作成をします。

画面左側にある「新しい問題を追加」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the WebClass interface for creating a question. On the left, there is a sidebar with the title '2018WebClass講習会40' and 'WebClass演習試験'. A red box highlights the '新しい問題を追加' (Add New Question) button. The main area shows the details for 'WebClass演習試験 問題2', including '共通オプション' (Common Options), '配点?' (Points) set to 7, and '問題手入力?' (Question Input) containing the text '埼玉県立大学の基本'.

⑩ 問3の「問題編集」画面に遷移しましたら、事例に沿って問3の設問を作成していきます。

- 「配点」欄には、問3の配点となる「7」を入力します。
- 「問題」欄の「問題手入力」には、事例のとおり入力します。
「次の文の（ア）に当てはまる数字を答えよ。
・埼玉県立大学は今年で創立（ア）周年。」

The screenshot shows the 'WebClass演習試験 問題3' (Question 3) edit screen. The '配点?' (Points) field is set to 7. The '問題手入力?' (Question Input) field contains the text: '次の文の（ア）に当てはまる数字を答えよ。・埼玉県立大学は今年で創立（ア）周年。'. Other fields include '共通オプション' (Common Options) with 'ページ: 複数ページ' (Pages: Multiple Pages) and '種別: 試験(成績非公開)' (Type: Exam (Non-public Results)), and '難易度' (Difficulty) set to 'B (normal)'.

- 「正答」欄の「問題スタイル」として、「単語/数値入力」を選択します。
- 回答枠の数は、設問で答えさせる欄が1個なので、「1」を選択します。
- 正解の数字を入力します。「(ア)の正答文字列数値」欄に「20」を入力します。

The screenshot shows the '問題スタイル?' (Question Style) settings. The '問題スタイル' (Question Style) is set to '単語/数値入力' (Word/Number Input). The '回答枠の数' (Number of Answer Boxes) is set to 1. The '正答文字列数値' (Correct Answer String Value) field contains the number 20.

- 全角と半角のいずれで回答されても良いように、「全角半角を区別」のラジオボタンは「しない」を選択します。

大文字小文字を区別	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
全角半角英数字を区別	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない
全角半角スペースを無視	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない

- 各項目の入力が終わりましたら、画面右側にある「保存」ボタンをクリックします。これで問3が保存されます。

WebClass演習試験 問題3

共通オプション ページ: 複数ページ 種別: 試験(成績非公開) 添え字: アイウエオ ランダム出題: しない 選択順並べ替え: しない

配点 7 合計点: 30 難易度: B (normal) 出題分野: ループブロックを編集

問題変換元ファイル 参照... 変換方法: HTML PDF PowerPointファイルはPDFに変換されます。

問題手入力 下の文の(ア)に当てはまる数字を答えよ。
・埼玉県立大学は今年で創立(ア)周年。

画像/音声ファイル 参照...

添付資料ファイル 参照...

問題スタイル 単語/数値入力 回答枠の数: 1 (ア)の正答文字列数値 -> 20

大文字小文字を区別 する しない
全角半角英数字を区別 する しない
全角半角スペースを無視 する しない

保存

- ⑪ さらに問4の作成をします。

画面左側にある「新しい問題を追加」ボタンをクリックします。

2018WebClass講習会40

テスト/アンケート 作成/編集/削除

講習会 先生40さんがログイン中

WebClass演習試験

前のページ 3 次のページ

コピー

削除

新しい問題を追加

変更を保存して終了

WebClass演習試験 問題3

共通オプション ページ: 複数ページ 種別: 試験(成績非公開)

配点 7 合計点: 30

問題変換元ファイル 参照...

問題手入力 下の文の(ア)に当てはまる数字を答えよ。
・埼玉県立大学は今年で創立(ア)周年。

画像/音声ファイル 参照...

問4の「問題編集」画面に遷移したら、事例に沿って問4の設問を作成していきます。

- 「配点」欄には、問4の配点となる「9」を入力します。
- 「問題」欄の「問題手入力」には、事例のとおり入力します。
「本学で夏季閉学期間を設けている理由を「節電」という語を用いて30字以内で述べよ。」

共通オプション	ページ: 複数ページ	種別: 試験(成績非公開)	添え字: アイウエオ	ランダム出題: しない	通
配点 ?	9	合計点: 30	難易度: B (normal)	出題分野	ループ
問題変換元ファイル ?	参照... 変換方法: <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF PowerPoint ファイルは1				
問題	問題手入力 ?	本学で夏季閉学期間を設けている理由を「節電」という語を用いて30字以内で述べよ			

- 「正答」欄の「問題スタイル」として、「記述式」を選択します。
- 30文字以内の制限を設けるため、「字数制限」として「[0]字以上, [30]字まで」とします。
- 回答文中に「節電」という語の使用を求めるので、「キーワードを指定できます」の欄には「節電」と入力します。

問題スタイル ?	記述式	字数制限	下限 0 字以上, 上限 30 字まで	
正答	ここに解答を記入します	Hint: 記述式では最大で約20000文字までの文章を入力できます。空白または0を指定した場合は最大値が設定されます。		
		キーワードを指定できます	節電	キーワードテスト
		Hint: 記述式回答の中にキーワードが含まれているか検索します。		
		Hint: キーワードは" "(カンマ)で区切って入力してください。		
Hint: キーワードには正規表現が利用できます。正規表現を使う際は""で囲ってください。				
Hint: 「レポート/記述式問題の採点」画面でキーワードがいくつ含まれているか確認できます。				

- 各項目の入力が終わりましたら、画面右側にある「保存」ボタンをクリックします。
これで問4が保存されます。

⑫ 4つの設問を入力し終わりましたら、「変更を保存して終了」ボタンをクリックします。

» 2018WebClass講習会40		WebClass演習試験 問題4	
テスト/アンケート 作成/編集/削除		共通オプション	
講習会 先生40さんがログイン中		ページ: 複数ページ	
WebClass演習試験		配点 ?	9
前のページ 4 [次のページ]		問題変換元ファイル ?	
コピー		問題	問題手入力 ?
削除			本学で夏季閉学期間
新しい問題を追加		問題変換元ファイル ?	
変更を保存して終了			

⑬ 「WebClass 演習試験」の画面になりましたら、テストの作成は完了です。

5. テストの確認

(1) テストの確認手順

作成したテストが、学生にどのような見え方をするのかを確認します。

- ① 「WebClass 演習試験」画面の「開始」をクリックすると、テストを実施できます。

アクセス制限	教材一覧で非表示にする
日時制限	2019/05/22 10:40 ~ 2019/05/22 12:10
実行回数の制限	

- ② 先ほど作成しましたテストを受けてみましょう。

- ③ 作成したテストに問題がなければ、「アクセス制限」を「教材一覧で表示する」に変更します。教材一覧から作成したテストの「…」をクリックし、メニューの「公開/非公開設定」を開きます。

非公開に設定されていると、
表示がグレーになります。

- ④ 公開非公開設定の画面が表示されます。アクセス制限を「教材一覧で表示する」に変更します。なお、日時制限等も設定が可能です。

教材名	日時制限	開始日時	終了日時	アクセス制限
WebClass演習試験	リセット	2019-05-22 10:40	2019-05-22 12:10	教材一覧で表示する

6. テストの成績確認・採点

WebClass のテストには採点補助機能として自動採点機能があります。

単数選択式・複数選択式・単語数値入力のように、回答が一つに決まる問題は自動的に採点が行われます。

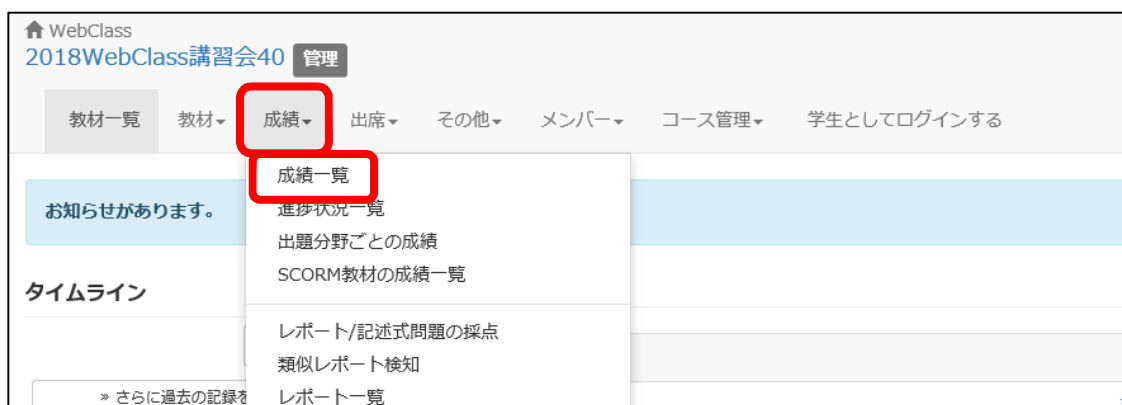
しかし、記述式のように、採点者が正否の妥当性を判断しなくてはならない問題については、採点者が点数を入力する必要があります。

(1) 成績確認

テストの成績（点数）を、一覧で確認できます。

なお、テストを実施した直後は、自動採点の結果のみが反映された状態です。

- ① メニュー項目の「成績」から「成績一覧」をクリックします。



- ② 「成績一覧」画面が開きます。

Mail	氏名	ユーザID	WebClass 演習試験	講習会レポート	合計
<input checked="" type="checkbox"/>		数字部分	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/>	講習会 学生01	Z15S01	未	未	0
<input checked="" type="checkbox"/>	講習会 学生02	Z15S02	未	未	0
<input checked="" type="checkbox"/>	講習会 学生03	Z15S03	未	未	0
<input checked="" type="checkbox"/>	講習会 学生04	Z15S04	未	未	0
<input checked="" type="checkbox"/>	講習会 学生40	Z18S40	未	* [0]	0
受講者の平均得点/配点			-/30	0/100	0/130
全体の最大得点/最小得点			-/-	0/0	-

- (ア) 表の行要素はこのコースのメンバーです（例では「講習会 学生 OO」）。
1 人につき 1 行表示されます。
なお、コース管理者は表示されません。
氏名のリンクをクリックすると、その人にメッセージを送る画面に遷移します。
- (イ) 表の列要素はこのコース内のテストやレポート課題です。
公開/非公開に関わらず、コースに作成したテストやレポートがすべて表示されます。
- (ウ) 表中の数字が、テストの点数になります。
初期状態では、自動採点した結果が表示されています。
点数がリンクになっている部分は、クリックすることで詳細を確認できます。
- (エ) 表中のボタンは、それぞれ次のような機能になります。

[Mail]

各行の先頭にチェックが入っているメンバーに対して、メッセージを送ることができます。
クリックするとメッセージ画面に遷移し、メンバーが宛先に設定された状態になります。

[氏名]

氏名順で並べ替えを行います。
並べ替え順序が氏名の文字コード順であるため、かえって見づらくなる場合があります。

[ユーザ ID]

ユーザ ID（学籍番号）順で並べ替えを行います。
クリックする都度に、昇順と降順を交互に並べ替えます。

「数字部分」

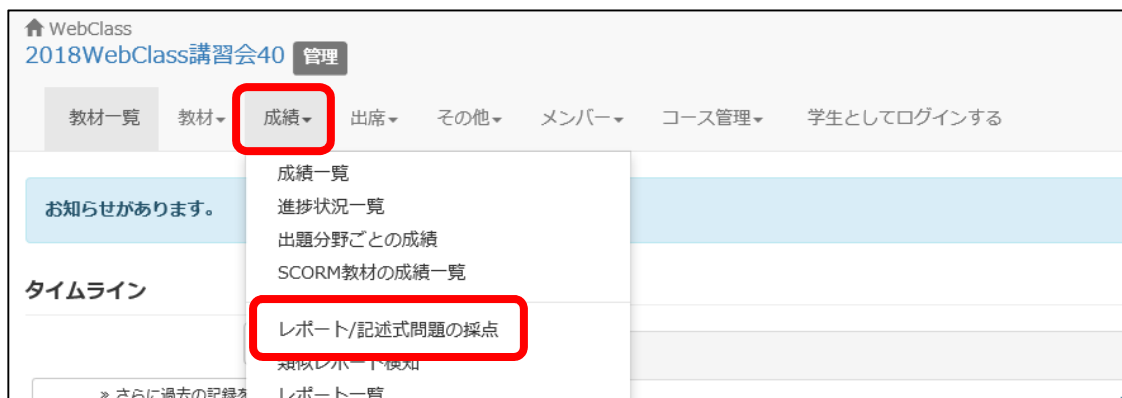
ユーザ ID のうち、数字を含む部分のみの順で並べ替えを行います。
例えば、「USER001」「USER002」・・・という ID のユーザがいた場合、「001」「002」の部分のみで並べ替えを行います。

三角形（△および▽）

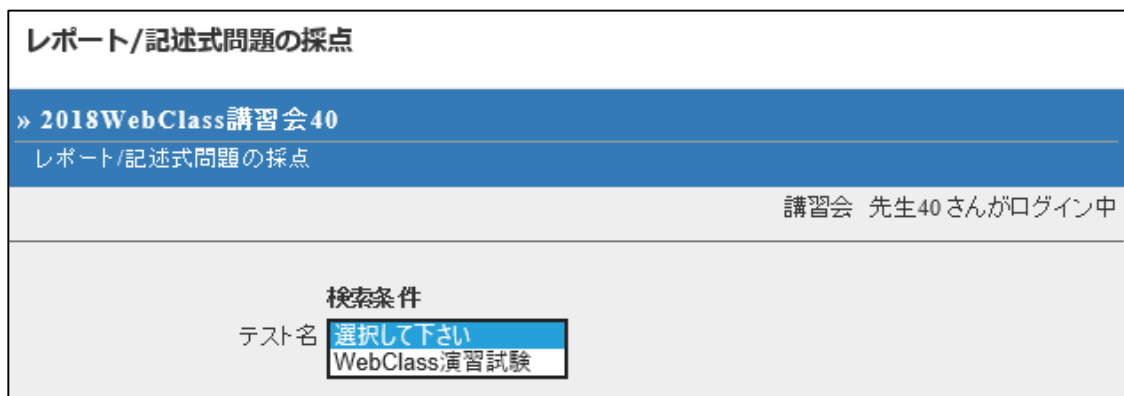
クリックした三角形のある列の点数で並べ替えを行います。
△をクリックすると点数の昇順、▽をクリックすると降順に並べ替えられます。

(2) 記述式問題の採点手順【採点例】

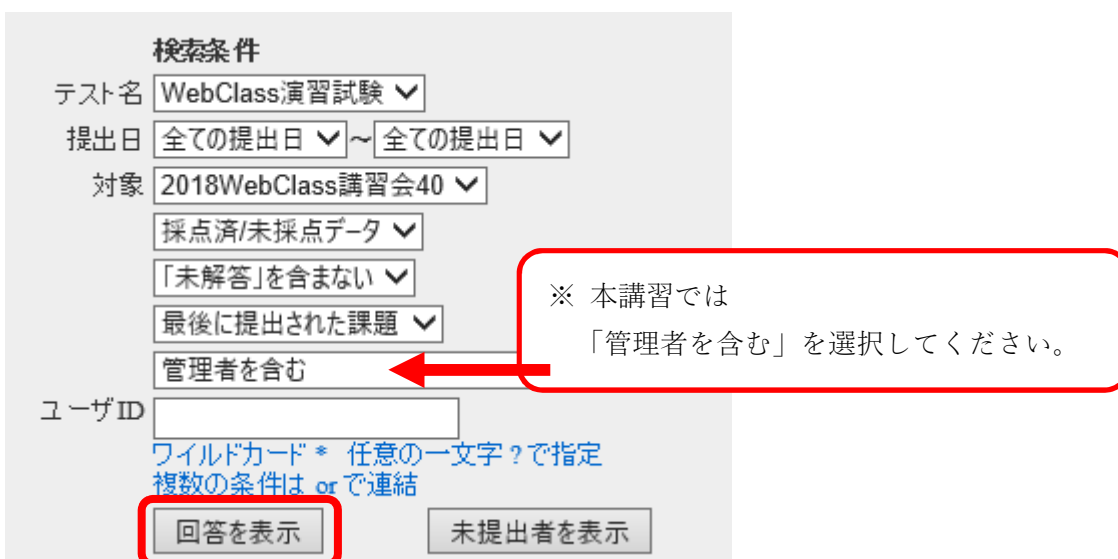
- ① メニュー項目の「成績」から「レポート/記述式問題の採点」をクリックします。



- ② 「レポート/記述式問題の採点」画面に遷移しましたら、検索条件の「テスト名」から、テストの名称を選択します。講習会では「WebClass 演習試験」を選択します。



- ③ 検索条件を指定する項目が表示されましたら検索条件を指定し、「回答を表示」ボタンをクリックします。



- ④ 検索条件に合致した回答が一覧で表示されます。

「WebClass 演習試験」の記述式問題：

(問 4 本学で夏季閉学期間を設けている理由を「節電」という語を用いて 30 字以内で述べよ。)に回答した人が全て表示されます。

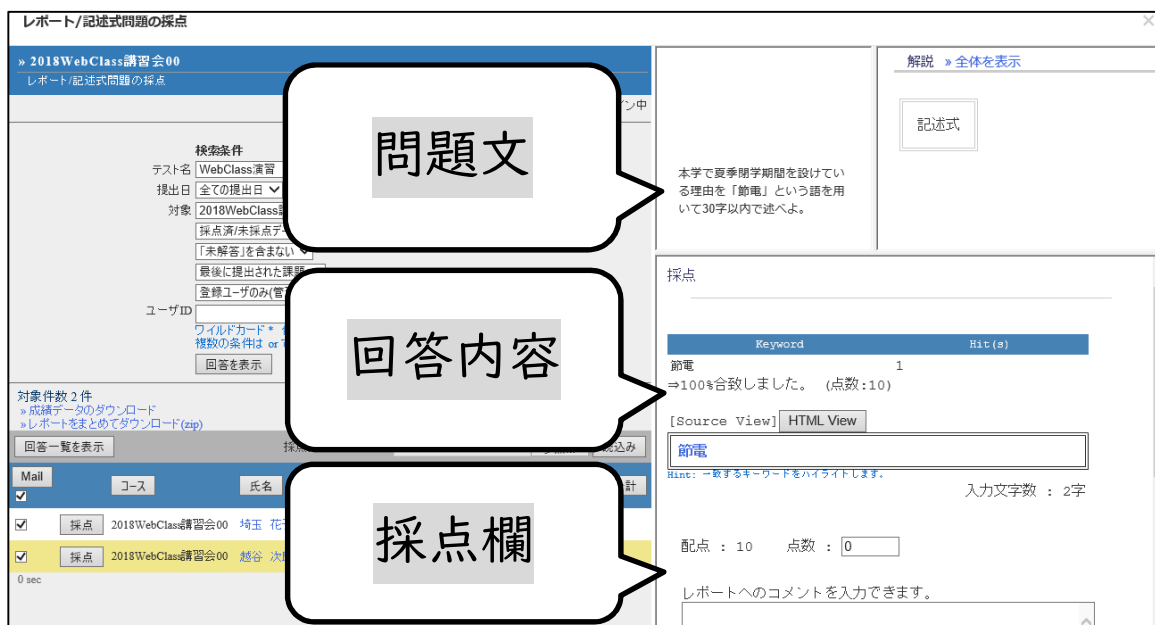
本資料では、埼玉 花子さんと越谷 次郎さんの 2 名が回答したという想定で、次ページより採点例を紹介します。

表示された一覧の中から、採点したい人の「採点」ボタンをクリックします。



Mail	コース	氏名	ユーザID 数字部分	レポート	提出日	成績	点数	合計
<input checked="" type="checkbox"/>		埼玉 花子	9999999	Q.4 節水	2018-05-11 13:59:53	未	0	3
<input checked="" type="checkbox"/>		越谷 次郎	9999998	Q.4 節電	2018-05-10 18:25:06	未	0	10

- ⑤ 画面右側領域に、問題文と対象の人の回答内容、採点欄が表示されます。



レポート/記述式問題の採点

2018WebClass講習会00

レポート/記述式問題の採点

検索条件

テスト名 WebClass演習

提出日 全ての提出日

対象 2018WebClass

採点済/未採点データ

「未解答」を含まない

最後に提出された講師

登録ユーザのみ(管理)

ユーザID

ワイルドカード*

複数の条件は or

回答を表示

対象件数 2 件

成績データのダウンロード

レポートをまとめてダウンロード(zip)

回答一覧を表示

採点

問題文

解答

記述式

本学で夏季閉学期間を設けている理由を「節電」という語を用いて30字以内で述べよ。

採点

Keyword	Hit(s)
節電	1

⇒100%合致しました。(点数:10)

[Source View] HTML View

節電

Hint: 一致するキーワードをハイライトします。

入力文字数 : 2字

配点 : 10 点数 : 0

レポートへのコメントを入力できます。

⑥ 採点例

(ア) 埼玉 花子さんの回答内容確認と採点

埼玉 花子さんの「採点」ボタンをクリックし、右下の採点欄を確認します。

埼玉 花子さんの回答：夏の暑さよる疲労を回復するため

- 回答内容に「節電」というキーワードを1回も使っていないため、条件を満たしていません。また、内容も出題者が期待する回答と違います。

以上のことから、0点とします。

「点数」欄は初期状態の「0」のまま、「保存」ボタンをクリックします。

※「0」のままでも保存ボタンをクリックします。

採点

Keyword	Hit(s)
節電	0

⇒0%合致しました。(点数:0)

[Source View] **HTML View**

夏の暑さによる疲労を回復するため

Hint: 一致するキーワードをハイライトします。

入力文字数 : 16字

配点 : 10 **点数 : 0**

レポートへのコメントを入力できます。

保存

Hint: 点数を空白にして保存すると「未採点」の状態に戻すことができます。

再提出期限

Hint: 再提出を許可すると、お知らせメッセージが学生に送信されます。
Hint: 再提出を許可すると課題の日時制限を過ぎていても提出が可能です。

(イ) 越谷 次郎さんの回答内容確認と採点

越谷 次郎さんの「採点」ボタンをクリックし、右下の採点欄を確認します。

越谷 次郎さんの回答：夏季節電計画として施設利用の制限を掲げているため

- 設問にあるとおり「節電」というキーワードを用いて回答を行っています。また、出題者の期待している回答内容となっています。以上のことから、10点とします。「点数」欄には「10」を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

採点

Keyword	Hit(s)
節電	1

⇒100%合致しました。(点数:10)

[Source View] **HTML View**

夏季節電計画として施設利用の制限を掲げているため。

Hint: 一致するキーワードをハイライトします。

入力文字数 : 25字

配点 : 10 **点数 : 10**

レポートへのコメントを入力できます。

保存

Hint: 点数を空白にして保存すると「未採点」の状態に戻すことができます。

再提出期限

Hint: 再提出を許可すると、お知らせメッセージが学生に送信されます。
Hint: 再提出を許可すると課題の日時制限を過ぎていても提出が可能です。

採点については以上です。

⑦ 採点結果

採点画面の左下に採点の状況が表示されますので、確認します。

採点画面の左下に状態が表示されます。採点前の場合は、成績欄に「未」と表示されます。また、採点を行っていないので、点数も「0」と表示されます。

Mail	コース	氏名	ユーザID 数字部分	レポート	提出日	成績	点数	合計
<input checked="" type="checkbox"/>	採点 2018WebClass 講習会00	越谷 次 郎	9999998	Q.4 夏季 節電計画 として施設 利用の制 限を掲...	2018-05-11 16:04:22	未	0	10
<input checked="" type="checkbox"/>	採点 2018WebClass 講習会00	埼玉 花 子	9999999	Q.4 夏の 暑さによる 疲労を回 復するた め	2018-05-11 14:13:33	未	0	7

採点を行うと、「成績」欄に「○」または「×」が表示されます。また、点数も表示されます。

Mail	コース	氏名	ユーザID 数字部分	レポート	提出日	成績	点数	合計
<input checked="" type="checkbox"/>	採点 2018WebClass 講習会00	越谷 次 郎	9999998	Q.4 夏季節電計 画として施設利用 の制限を掲...	2018-05-11 16:04:22	○	10	20
<input checked="" type="checkbox"/>	採点 2018WebClass 講習会00	埼玉 花 子	9999999	Q.4 夏の暑さによ る疲労を回復する ため	2018-05-11 14:13:33	○	7	7

「成績一覧」画面（6. (1) 成績確認 参照）にも、採点結果が反映されます。

Mail	氏名	ユーザID 数字部分	WebClass 演習 後期試験	合計
<input checked="" type="checkbox"/>	越谷 次郎	9999998	[20]	20
<input checked="" type="checkbox"/>	埼玉 花子	9999999	[7]	7
<input checked="" type="checkbox"/>	講習会 学生00	Z18S00	未	0
受講者の平均得点/配点				13.5/20 13.5/20
全体の最大得点/最小得点				20/3 -

第2章 レポート

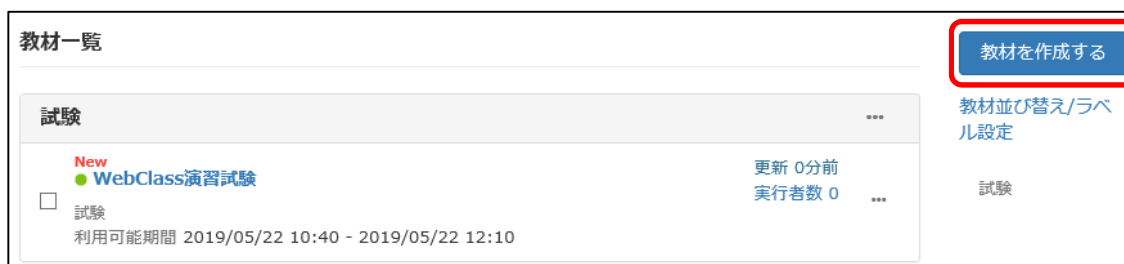
1. レポートについて

レポート提出課題を作成する機能です。提出されたレポートは、教材別・設問別に管理されます。採点后に、再提出の指示を個別に出すことができ、指示内容は、学生のメニュー画面に赤字で表記されます。なお、再提出の期限内であれば「日時制限」を過ぎていても提出することができます。

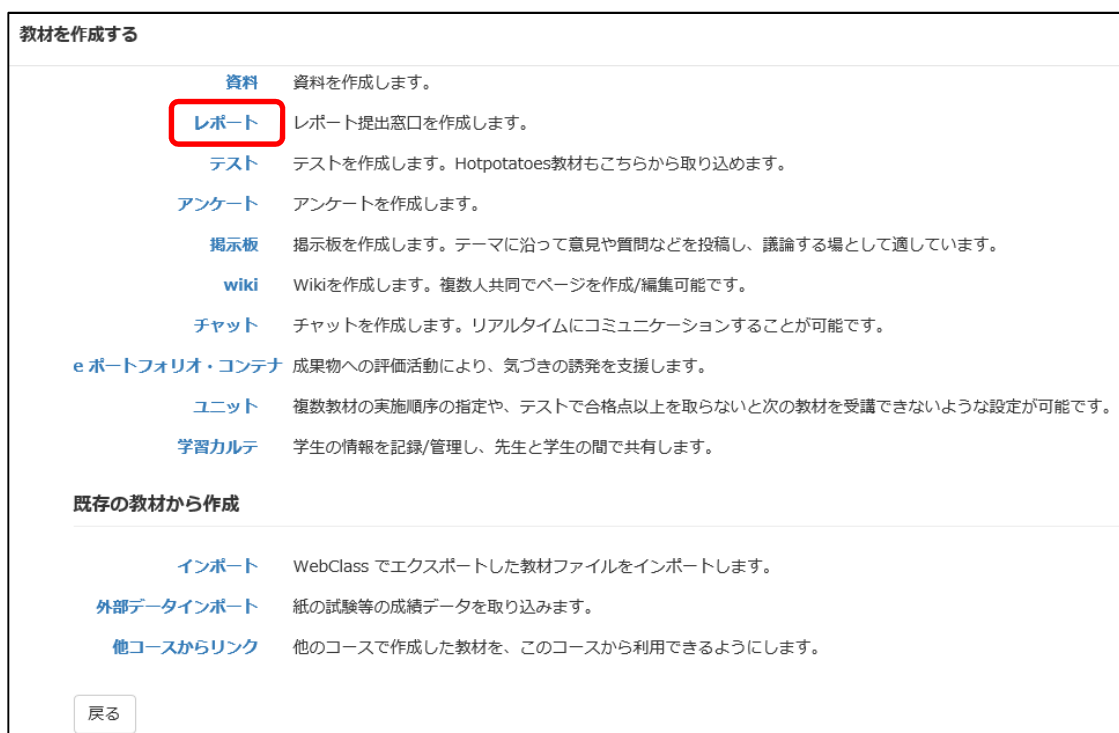
本章では、WebClass 受講者に「県立大学の教育について」、レポートを Microsoft Word 形式ファイルで提出してもらうという想定で、レポートの課題作成・採点を行う手順を説明します。

2. レポートの作成手順

- ① 「教材一覧」にある「教材を作成する」をクリックします。



- ② 「教材を作成する」のなかの「レポート」をクリックします。



- ③ ラベル欄には、あらかじめ作成済みのラベルが選択できます。今回は入力不要です。タイトルを入力します。本講習では「講習会レポート」と入力してください。種別には「レポート」を選択します。アクセス制限に「教材一覧で非表示にする」を選択します。入力できたら、画面最下部の「テスト作成：問題編集」ボタンをクリックします。

基本設定

- ④ 開いた画面は「課題1」の画面になっています。「配点」欄に配点する点数を入力します。（今回は100点満点とします）「課題手入力」欄に課題内容の「県立大学の教育について、レポート提出をしてください。」と入力します。

「ファイルの種類を限定する」欄には、“Word”にチェックを入れます。

- ⑤ 入力完了したら右側の「保存」ボタンをクリックします。

課題1が保存されると、画面下部には問題のプレビューが表示されます。

- ⑥ 「変更を保存して終了」ボタンをクリックします。

⑦ 「レポート」の画面が表示されましたら、レポート課題文の作成は完了です。

アクセス制限が「教材一覧で非表示にする」の場合は、学生はアクセスできない状況なので、上部メニューの「設定」から「教材一覧で表示する」に変更する必要があります。

講習会レポート

種類：レポート

設定 設問編集 公開状況 学生成績 問題ごとの成績表示/再採点 利用状況 学習履歴

教材実行

開始

レポート/記述式問題の採点

» レポート/記述式問題の採点

- 問1. 提出数 0(未採点数 0) » 採点する

学生の利用状況

現在実行中 0 / 5
1回以上実行した学生数 0 / 5

公開状況	
アクセス制限	教材一覧で非表示にする
日時制限	
実行回数の制限	
制限時間	
利用可能ユーザ	
利用可能グループ	
利用可能 IP	
利用パスワード	

テストアンケートオプション設定

タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックしてください。

- レポート課題を作成する場合は「種別」から「レポート」を選択してください。なお、自習用や試験教材でも問題編集画面から作成することができます。
- 種別で「レポート」を選択すると自動的に「回答の見直しを許可」オプションが選択されます。
- 説明/注意点は、教材を開始するときに説明として表示されます。

基本設定

ラベル ? レポート

(必須) タイトル ? 講習会レポート Newマーク ?

(必須) 種別 ? レポート

アクセス制限 ? 教材一覧で表示する

説明/注意点 ?

設定後は、画面最下部の「変更を保存して終了」をクリックしてください。

テスト編集 ?

変更を保存して終了 ?

3. レポートの提出について【参考】

本項では、コース管理者ではなく、WebClass 受講者（学生）が行う作業を説明します。

受講者がパソコンのデスクトップに保存した「テストレポート.docx」（Microsoft Word 形式）を WebClass で提出する想定で、手順を説明します。

(1) レポートの提出手順

※ 学生でログインしなおしてください。

① 教材一覧から、前項で作成した「講習会レポート」をクリックします。

教材一覧

試験		...
<input type="checkbox"/>	New ● WebClass演習試験 試験 利用可能期間 2019/05/22 10:40 - 2019/05/22 12:10	更新 3分前 実行者数 0 ...
<input type="checkbox"/>	New ● 講習会レポート レポート	更新 0分前 実行者数 0 ...

Top

② 画面右下の「参照」をクリックします。

県立大学の教育について、レポート提出をしてください。

参照...

レポート提出

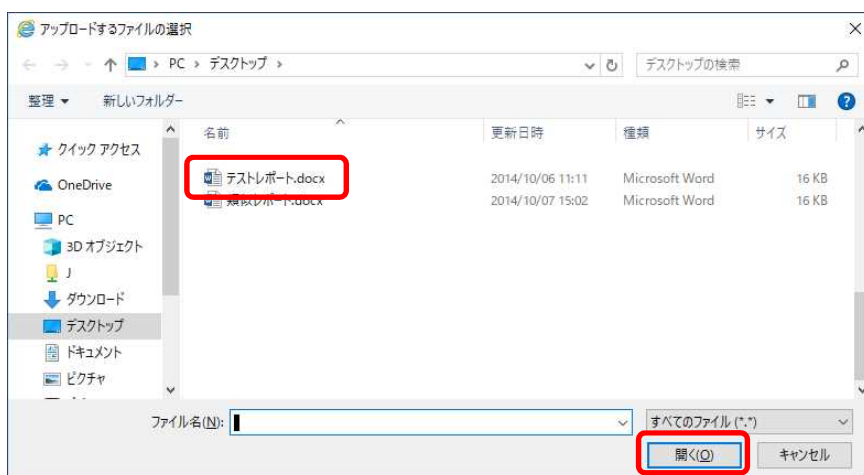
最大アップロードファイルサイズ: 10 MB
指定された形式のファイルのみ受け付けます -> Word

(100)

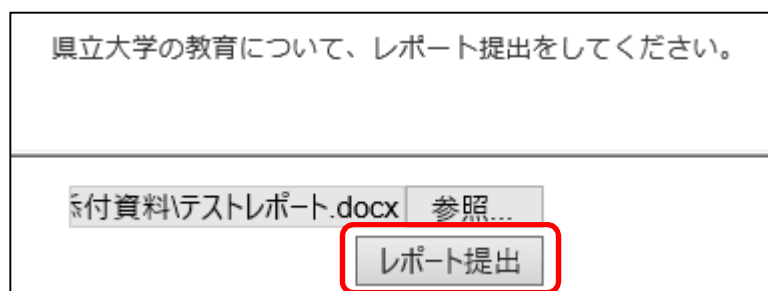
[前のページ] [次のページ]

終了

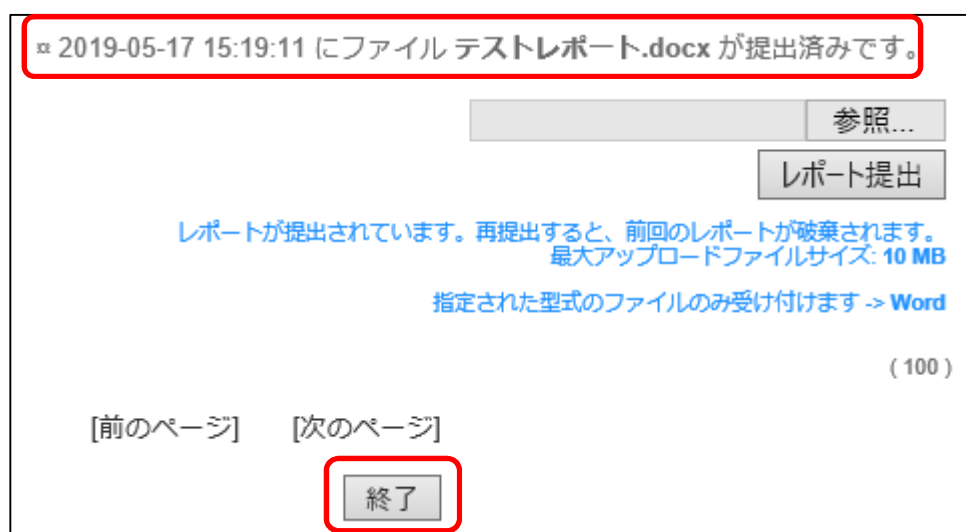
- ③ 「アップロードするファイルの選択」画面の左側に表示されている「デスクトップ」をクリックし、デスクトップ上の「テストレポート.docx」を選択して「開く」ボタンをクリックします。



- ④ 選択したレポートのパスが表示されていることを確認し、「レポート提出」ボタンをクリックします。



- ⑤ 登録が完了した旨のメッセージが表示されましたら、「終了」ボタンをクリックします。



- ⑥ 教材一覧メニューの画面に戻ります。

⑦ 提出したレポートの一覧を表示するには、「成績」から>「マイレポート」をクリックします。



提出日や成績の確認ができます。

マイレポート							
課題名 ▲▼	Q.No ▲▼	レポート ▲▼	添削ファイル ▲▼	コメント ▲▼	提出日 ▲▼	成績 ▲▼	得点/配点 ▲▼
講習会レポート	1	テストレポート.docx			2019-05-24 18:54:34	未	未/0

◆ あとの事例のため、管理者でもレポート提出を行います。

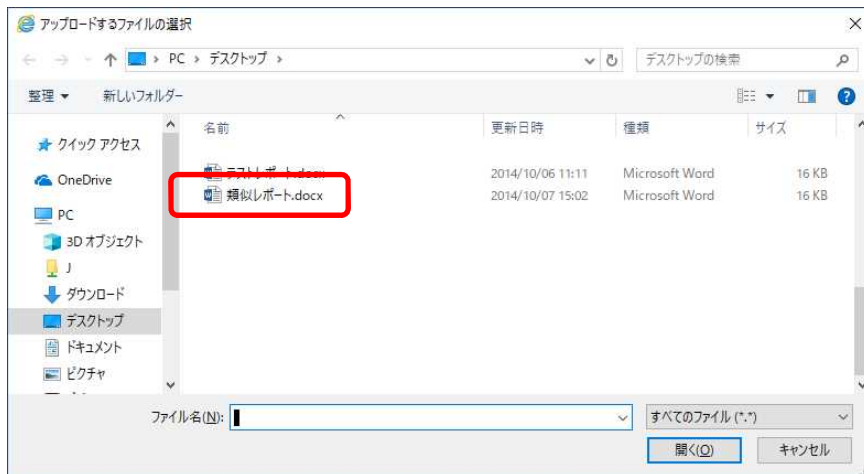
- I. 管理者でログインしなおしてください。
- II. メニュー項目より「学生としてログインする」をクリックしてください。



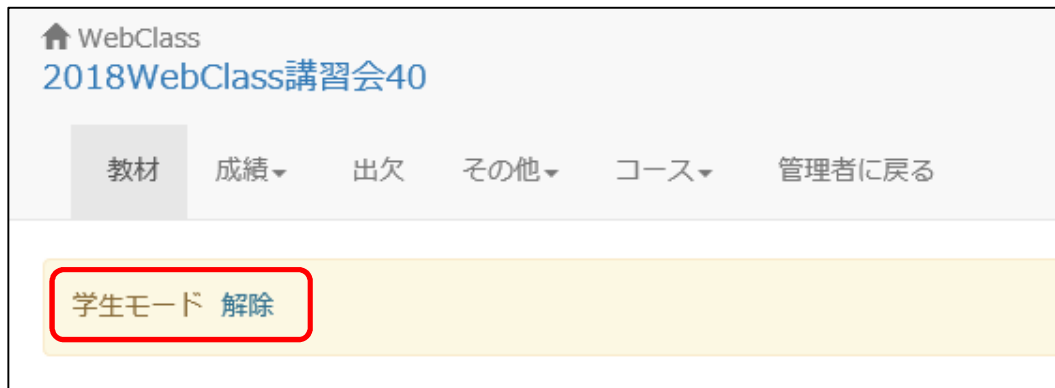
- III. 教材一覧から、前項で作成した「講習会レポート」をクリックします。



- IV. 続きは、レポートの提出手順で、レポート提出を行ったときと同じ要領で行ってください。その際、指定するファイルはデスクトップの「類似レポート.docx」を選択します。



- V. 提出しましたら、学生モードを解除します。

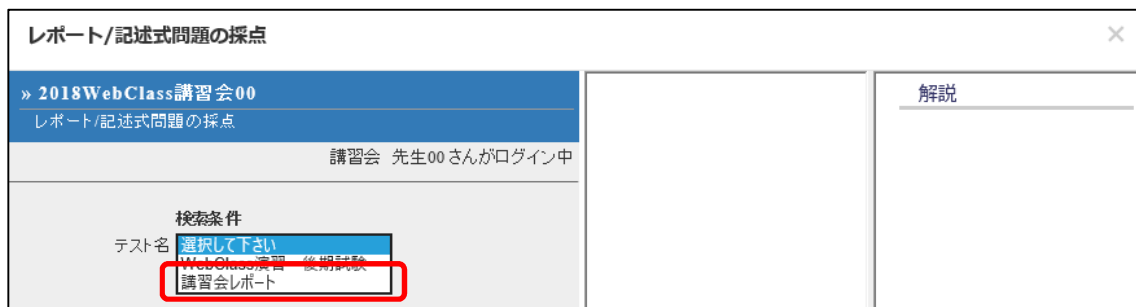


4. レポートの採点手順

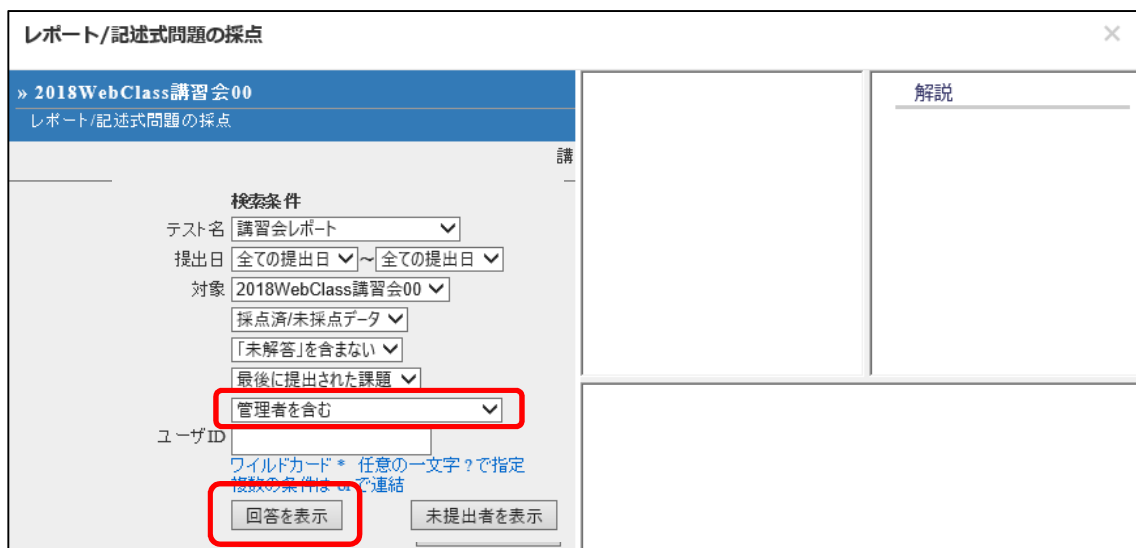
- ① メニュー項目の「成績」を展開し、「レポート/記述式問題の採点」をクリックします。



- ② 検索条件「テスト名」から、該当するレポートを選択します。本資料では「講習会レポート」を作成した想定ですので、その名称を選択します。



- ③ 画面左下の「回答を表示」ボタンをクリックします。
* 本講習では「管理者を含む」を選択しておいてください。



- ④ 画面左側に、提出されたレポートの一覧が表示されます。
採点をしたい人の「レポート」欄にあるレポートのファイル名をクリックします。

対象件数 1件									
» 成績データのダウンロード » レポートをまとめてダウンロード(zip)									
回答一覧を表示		採点結果の読み込み				参照...		読み込み	
Mail	コース	氏名	ユーザID	レポート	提出日	成績	点数	合計	
<input checked="" type="checkbox"/>			数字部分						
<input checked="" type="checkbox"/>	採点	2018WebClass 講習会00	講習会 先生00	Z18T00	Q.1 テストレ ポート.docx	2018-05-21 11:12:20	未	0	0
0 sec									

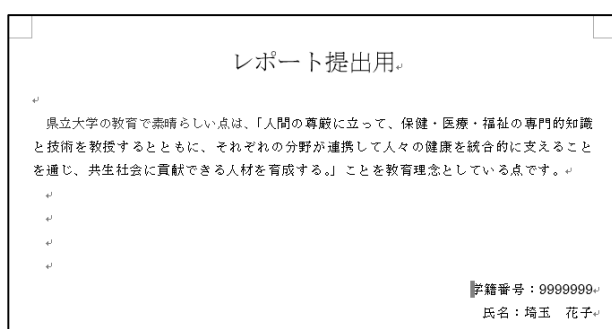
- ⑤ 「ファイルのダウンロード」画面が開いたら、レポートのファイル名（例では「テストレポート.docx」）をクリックします。
すると、画面下部に「ダウンロードの表示」ボタンが表示されますので、クリックします。



- ⑥ 「ダウンロードの表示」画面が開いたら、「ファイルを開く」ボタンをクリックします。



- ⑦ 提出されたレポートファイルが開きますので、内容を読み、点数を決定します。



- ⑧ 開いていたレポートと、「ダウンロードの表示」画面、「ファイルのダウンロード」画面を閉じると、④の提出されたレポート一覧の画面に戻ります。
 点数を決定した人の行にある「採点」ボタンをクリックします。

Mail	コース	氏名	ユーザID 数字部分	レポート	提出日	成績	点数	合計
<input checked="" type="checkbox"/>	2018WebClass 講習会00	講習会 先生00	Z18T00	Q.1 テストレ ポート.docx	2018-05-21 11:12:20	未	0	0

- ⑨ 画面右下に採点の項目が表示されます。点数を入力して「保存」ボタンをクリックすると採点ができます。
 再提出が必要な場合は、「この学生に再提出させる」ボタンから行います。
 その際は再提出の期限を設定することも可能です。

レポート/記述式問題の採点

2018WebClass 講習会00

講習会 先生00さんがログイン中

採点

提出されたファイル テストレポート.docx

配点 : 100 点数 : 0

レポートへのコメントを入力できます。

保存

再提出期限 期限なし この学生に再提出させる

- ⑩ 左側の一覧に採点した結果が反映されます。これで1名分のレポートの採点は完了です。

Mail	コース	氏名	ユーザID 数字部分	レポート	提出日	成績	点数	合計
<input checked="" type="checkbox"/>	2018WebClass 講習会00	講習会 先生00	Z18T00	Q.1 テストレ ポート.docx	2018-05-21 11:12:20	○	70	70

5. 類似レポートの検知について【参考】

WebClass の“類似レポート検知機能”を用いることで、受講者が一部もしくは全部を複製したような剽窃に該当するレポートを検出することができます。また、基準となるテキストを設定することで参考文献との類似性や模範解答との比較を行うような使い方もできます。

本資料では、WebClass 受講者同士で行われたレポートの複製を検出するため、「相互比較」を利用して類似しているレポートを検出する手順を説明します。

(1) 類似レポート検知の手順

- ① メニュー項目の「成績」で「類似レポート検知」をクリックします。



- ② 対象教材には類似レポートを検知したいテストの名称を選択します。
本資料では「講習会レポート」を選択します。
比較方法には「回答同士を相互比較」を選択します。
「処理を開始する」をクリックします。

The screenshot shows the '類似レポート検知' (Similar Report Detection) form. The '対象教材' (Target Course) dropdown is set to '講習会レポート'. The '設問番号' (Question Number) dropdown is set to '1 (県立大学の教育で良い点をし...)'. The '比較方法' (Comparison Method) radio buttons are set to '回答同士を相互比較'. The '最低文字数' (Minimum Character Count) is set to '10' and the '最大文字数' (Maximum Character Count) is set to '100000'. The '処理を開始する' (Start Processing) button is highlighted with a red box.

- ③ 「処理を受け付けました。」が表示されますので、「OK」をクリックします。
- ④ 処理が完了するとジョブ一覧に結果が追加されます。「結果を見る」ボタンをクリックします。

類似レポート検知

ジョブ一覧

削除	ジョブの状態	対象レポート数	ジョブ開始時間
<input type="checkbox"/>	完了	2	2018-05-21 15:15:32

新規ジョブ登録
検知対象を選択してください。

[テストアンケート教材の回答](#) [データを新規アップロード](#)

- ⑤ 類似レポート検知 結果画面になります。
一覧には、スコア（類似箇所の割合）が高い上位 30 件のレポートが表示されます。

類似レポート検知 結果 » このウィンドウを閉じる

詳細

ジョブ開始時間: 2018-5-21 15:15
最低文字数: 10
最大文字数: 100000
対象レポート数: 2

表示件数: 1

スコア	氏名1	氏名2	内容1	内容2
65.8	差分表	Z18T00 Z18S00	レポート提出用県立大学の教育で素晴らしい点は、「人間の尊厳に立って、保健・医療・福祉の専門的知識と技術を教授するとともに、それぞれの分野が連携して人々の健康を統合的に支えることを通じ、共生社会に貢献できる人材を育成する。」ことを教育理念としている点です。学籍番号: 9999999氏名: 埼玉 花子	類似レポート埼玉県立大学の教育で最も素晴らしい点は、「人間の尊厳に立って、保健・医療・福祉の専門的知識と技術を教授することができ、「それぞれの分野が連携して人々の健康を統合的に支えることを通じ、共生社会に貢献できる人材を育成する。」ことを教育理念としているからではないでしょうか。学籍番号: 9999998氏名: 越谷 次郎

スコアの目安

スコア	色	意味
85 ~ 100	赤	強い剽窃の疑いがあります
70 ~ 84	橙	剽窃の疑いがあります
40 ~ 69	緑	引用など近似した段落が含まれています
0 ~ 39	青	剽窃の可能性は低いです

※ 引用文の割合が多い場合には、高いスコアが算出されることがあります。

スコアの色には、以下の意味があります。

スコア	色	意味
85~100	赤	強い剽窃の疑いがあります
70~84	橙	剽窃の疑いがあります
40~69	緑	引用など近似した段落が含まれています
0 ~39	青	剽窃はありません

なお、スコアは単純に類似箇所の数で算出されています。

特定の文言を用いて記述させるレポートや、引用を用いたレポートなどは高いスコアが付きやすくなります。

第3章 アンケート

1. アンケートについて

アンケート機能を利用し、コースメンバーにアンケートを実施させることができます。
回答は即時自動集計されます。

2. アンケートの種類

アンケートには記名式・無記名式の2種類があります。
どちらにもメリット・デメリットがあるため、アンケートの内容によって使い分けてください。

(1) 記名式

誰が回答を行ったかが分かる形式です。対象者と回答内容を関連付けて管理したい場合や、同じ対象者に同じ内容のアンケートを複数回実施するような場合に向いています。

① メリット

- 回答内容に責任を持たせられる。
- 対象者のカテゴリと回答の関係性を分析できる。
- 同じ対象者に同じアンケートを複数回行うことで、状況の変化などが読み取れる。
- 回答者に対して個別の指導やケアが行える。

② デメリット

- 個人が特定されるため、対象者の本音などが聞き出しにくい。

(2) 無記名式

誰が回答を行ったかが分からない方式です。
対象者全体に対する特定の回答をした人の割合など、対象者が特定されなくて良い場合や、回答内容に匿名性を持たせたいような場合に向いています。

① メリット

- 比較的、対象者の本音が聞き出しやすい。

② デメリット

- 個人が特定されないため、いい加減な答えになる可能性がある。
- 回答者に対する個別のケアができない。

3. アンケートの作成

記名式・無記名式共に作成方法は同じです。違いは集計結果に名前が出るか出ないかのみです。詳しくは後述のアンケート集計のところで説明します。

(1) アンケートの事例

設問	選択肢
1. 実習に対して不安を感じることはありますか	1. ある 2. ない
2. 【設問1で「ある」と回答した人のみ】 どんなところに不安を感じていますか 当てはまるものを全て選択してください そのほかの不安がある場合は、その他に記載してください。	1. 自分の技術が実習先で通用するかどうか 2. 自分の知識が実習先で通用するかどうか 3. 実習先で良好な人間関係が築けるかどうか 4. その他
3. 実習前に聞いておきたいことなどがあれば なんでも記入してください	

- 設問1・・・複数選択肢の中からひとつの答えを選ぶ「単数選択式」です。
- 設問2・・・複数選択肢の中から複数の答えを選ぶ「複数選択式」です。
- 設問3・・・自由記述で回答する「記述式」です。

(2) アンケートの作成

- ① 「教材を作成する」にある「アンケート」をクリックします。

教材を作成する

- 資料** 資料を作成します。SCORM 教材もこちらから取り込みます。
- レポート** レポート提出課題を作成します。
- テスト** テストを作成します。Hotpotatoes 教材もこちらから取り込みます。
- アンケート** アンケートを作成します。
- 掲示板** 掲示板を作成します。テーマに沿って意見や質問などを投稿し、議論する場として適しています。
- Wiki** Wikiを作成します。複数人共同でページを作成/編集可能です。
- チャット** チャットを作成します。リアルタイムにコミュニケーションすることが可能です。
- eポートフォリオ・コンテナ** 成果物への評価活動により、気づきの誘発を支援します。
- ユニット** 複数教材の実施順序の指定や、テストで合格点以上を取らないと次の教材を受講できないような設定が可能です。
- 学習カルテ** 学生の情報を記録/管理し、先生と学生の間で共有します。

- ② タイトルに「実習アンケート」を入力し、種別を「アンケート(記名式)」にします。
 アクセス制限は「教材一覧で非表示にする」を選択します。
 入力が完了したら画面最下部の「テスト作成：問題編集」をクリックします。

テストアンケート オプション設定

タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックしてください。
 =レポート課題を作成する場合は「種別」から「レポート」を選択してください。なお、自習用や試験教材でも問題編集画面から作成することができます。
 =種別で「レポート」を選択すると自動的に「回答の見直しを許可」オプションが選択されます。
 =説明/注意点は、教材を開始するときに説明として表示されます。

基本設定

ラベル

(必須) タイトル Newマーク

(必須) 種別 ▼

アクセス制限 ▼

説明/注意点

オプションについては設定せずに、画面最下部の「テスト作成:問題編集」をクリックします。

(主なオプションについては、章末に「補足」として紹介します。)

テスト作成:問題編集

- ③ 事例に沿って、設問 1 を入力します。
 「設問手入力」欄に、「実習に対して不安を感じることがありますか」を入力します。

実習アンケート 設問 1

共通オプション ページ: 複数ページ 種別: アンケート(記名) 添え字: 1234 ランダム出

出題分野

設問ファイル 参照... 変換方法 HTML PDF

設問 設問手入力

「設問スタイル」欄は「単数選択式」を選択し、選択肢数は「2」にします。
 入力欄には事例の選択肢のとおり、「ある」「ない」を入力します。

選択肢 設問スタイル ▼ 選択肢数 ▼

1. ある
 2. ない

Hint: 選択肢に "その他" と入れると実行時にテキスト入力欄が表示されます。

入力が完了したら画面右端の「保存」をクリックします。

- ④ 「保存」をクリックしましたら画面左側の「新しい問題を追加」をクリックし、設問2を作成していきます。

「設問手入力」欄に事例のとおり入力を行います。

【設問1で「ある」と回答した人のみ】

どんなところに不安を感じていますか？ 当てはまるものを全て選択してください。
そのほかの不安がある場合は、その他に記載してください。

「設問スタイル」欄は「複数選択式」を選択し、選択肢数は「4」を選択します。
入力欄には事例の選択肢のとおり入力を行います。

1. 自分の技術が実習先で通用するかどうか
2. 自分の知識が実習先で通用するかどうか
3. 実習先で良好な人間関係が築けるかどうか
4. その他

入力が完了したら画面右側の「保存」をクリックします。

- ⑤ 左下のプレビューを確認します。
 選択肢4は「その他」と入力したので、テキスト入力欄になっています。

【設問1で「ある」と回答した人のみ】	
どんなところに不安を感じていますか？	
当てはまるものを全て選択してください。	
そのほかの不安がある場合は、その他に記載してください。	
1.	<input type="checkbox"/> 自分の技術が実習先で通用するかどうか
2.	<input type="checkbox"/> 自分の知識が実習先で通用するかどうか
3.	<input type="checkbox"/> 実習先で良好な人間関係が築けるかどうか
4.	その他 <input type="text"/>

- ⑥ 次に画面左側の「新しい問題を追加」をクリックし、設問3の入力を続けていきます。

» 2018WebClass講習会40 テスト/アンケート 作成/編集/削除 講習会 先生40さんがログイン中		実習アンケート 設問2 共通オプション ページ: 複数ページ 種別: アンケート(記名) 出題分野 <input type="text"/>	
実習アンケート 前のページ 2 ▾ [次のページ] コピー 削除		設問 設問ファイル ? <input type="text"/> 参照... 変換方法 設問手入力 ? <input type="text"/> 参照... 画像/音声ファイル ? <input type="text"/> 参照...	
		【設問1で「ある」と回答した人のみ】 どんなところに不安を感じていますか？ 当てはまるものを全て選択してください	
新しい問題を追加		変更を保存して終了	

「設問手入力」欄には事例のとおり入力を行います。

実習前に聞いておきたいことなどがあればなんでも記入してください。

実習アンケート 設問3 共通オプション ページ: 複数ページ 種別: アンケート(記名) 添え字: 1234 ランダム出題: しない			
		出題分野 <input type="text"/>	
設問ファイル ? <input type="text"/> 参照...		変換方法 <input checked="" type="radio"/> HTML <input type="radio"/> PDF <input type="radio"/> PowerPoint	
設問	設問手入力 ? <input type="text"/>		
実習前に聞いておきたいことなどがあればなんでも記入してください。			

「設問スタイル」欄は「記述式」を選択します。

設問スタイル ? 記述式 ▼

字数制限 下限 [] 字以上, 上限 [] 字まで

ここに解答を記入します

キーワードを指定できます [] キーワードテスト

Hint: 記述式では最大で約20000文字までの文章を入力できます。空白または0を指定した場合は最大値が設定されます。

Hint: 記述式回答の中にキーワードが含まれているか検索します。

Hint: キーワードは";"(カンマ)で区切って入力してください。

Hint: キーワードには正規表現が利用できます。正規表現を使う際は""で囲ってください。

Hint: 「レポート/記述式問題の採点」画面でキーワードがいくつ含まれているか確認できます。

入力が完了したら画面右側の「保存」をクリックします。

⑦ 画面左側の「変更を保存して終了」をクリックします。

2018WebClass講習会40

テスト/アンケート 作成/編集/削除

講習会 先生40さんがログイン中

実習アンケート

前のページ 3 ▼ [次のページ]

コピー

新しい問題を追加

削除

変更を保存して終了

実習アンケート 設問3

共通オプション ページ: 複数ページ 種別: アンケート(記名)

出題分野 []

設問ファイル ? 参照... 変換

設問手入力 ?

画像/音声ファイル ? 参照...

実習前に聞いておきたいことなどがあれ

⑧ アンケートの画面が表示されましたら、作業は完了です。
アクセス制限が「教材一覧で非表示にする」の場合は、学生はアクセスできない状況です。
「教材一覧で非表示にする」には、上部メニューの「設定」から行います。

実習アンケート

種類: アンケート

設定 設問編集 公開状況 アンケート集計 利用状況 学習履歴

教材実行

開始

学生の利用状況

現在実行中 0 / 5

1回以上実行した学生数 0 / 5

公開状況

アクセス制限	教材一覧で非表示にする
日時制限	
実行回数の制限	
制限時間	
利用可能ユーザ	

オプション設定画面上部「基本設定」のアクセス制限を「教材一覧で表示する」に変更します。

基本設定

ラベル ?

(必須) タイトル ? Newマーク ?

(必須) 種別 ? ▼

アクセス制限 ? ▼

説明/注意点 ?

変更を行ったら、画面最下部の「変更を保存して終了」ボタンをクリックします。

テスト編集 ?

変更を保存して終了 ?

アンケートの作成は以上です。

4. アンケートに対する回答方法【参考】

本項では、コース管理者ではなく、WebClass 受講者（学生）が行う作業を説明します。
受講者がアンケートに回答する手順を説明します。

※ 学生でログインしなおしてください。

① 作成したアンケートをクリックします。

教材一覧

後期試験	
New WebClass演習 後期試験 試験	詳細 利用回数 1
講習会レポート	
New 講習会レポート レポート	詳細 利用回数 2
New 実習アンケート アンケート	詳細 利用回数 1

- ② 「3. (3) アンケートの作成」で作成したアンケートが3問ありますので、全て回答します。

回答内容は任意で構いません。

- ③ 3問とも入力完了したら、画面下部の「終了」をクリックします。



- ④ 登録が完了した旨のメッセージが表示されますので、こちらも「終了」をクリックします。



- ⑤ 教材の画面に戻ります。

以上で回答は完了です。「ログアウト」してください。



5. アンケートの集計

学生に回答してもらったアンケートを集計する機能です。

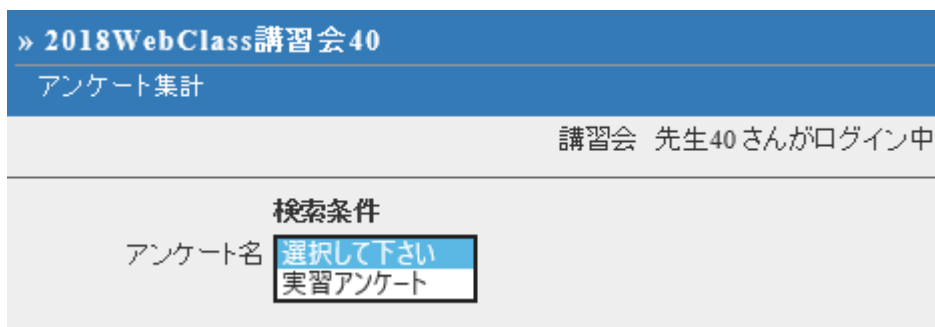
本資料には学生が1名しかいませんが、実際に利用していただく際にはコースメンバー分の集計結果が得られます。

(1) アンケートの集計

- ① メニュー項目の「成績」を展開し、「アンケート集計」をクリックします。



- ② 「アンケート名」より、作成したアンケートを選択します。



- ③ さらに検索条件を絞り込む画面が表示されますが、本資料ではこれ以上絞り込みません。
画面左側の「表示」ボタンをクリックします。

検索条件

アンケート名

実施日 -

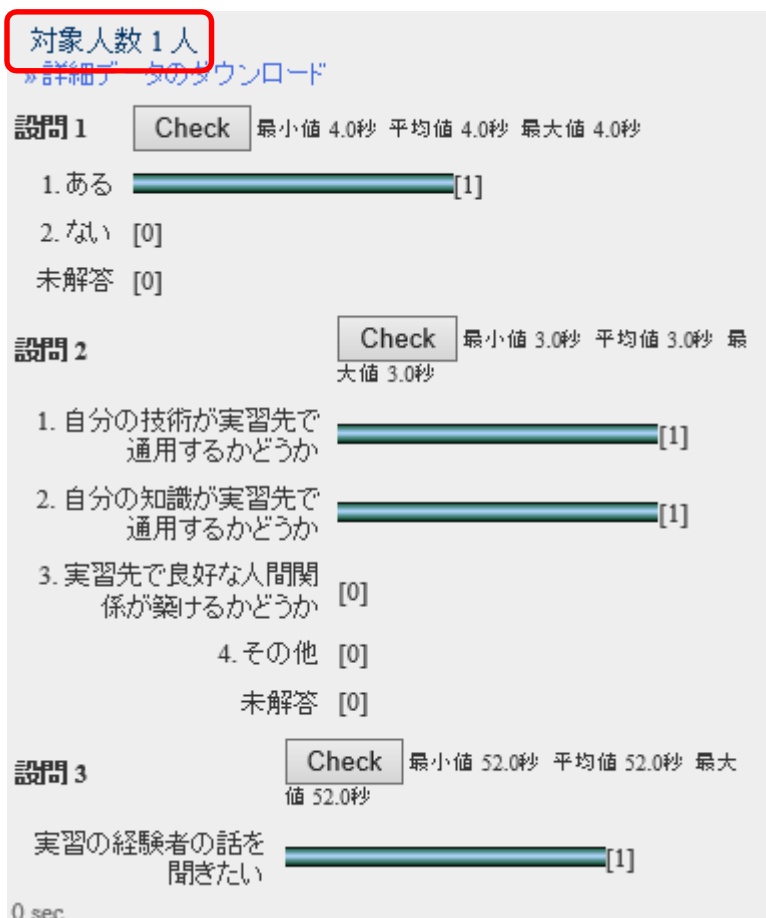
対象

ユーザID

氏名

ワイルドカード * 任意の一字? で指定
複数の条件は or で連結

- ④ 画面左下にアンケートの集計結果が出力されます。
- ・ 画面左上部に対象人数が表示されます。
 - ・ 各設問の回答数が棒グラフで表示されます。
 - ・ 棒グラフの横にある数字は回答数を示します。
 - ・ 記述式の問題については、各回答が表示されます。



(2) 集計結果のダウンロード

- ① 集計した結果を、CSV形式のファイルで出力します。
画面左側の「詳細データのダウンロード」をクリックします。

検索条件

アンケート名 ▼

実施日 ▼ - ▼

対象 ▼

▼

ユーザID

氏名

ワイルドカード * 任意の1文字? で指定
複数の条件は or で連結*

対象人数 3人

» 詳細データのダウンロード

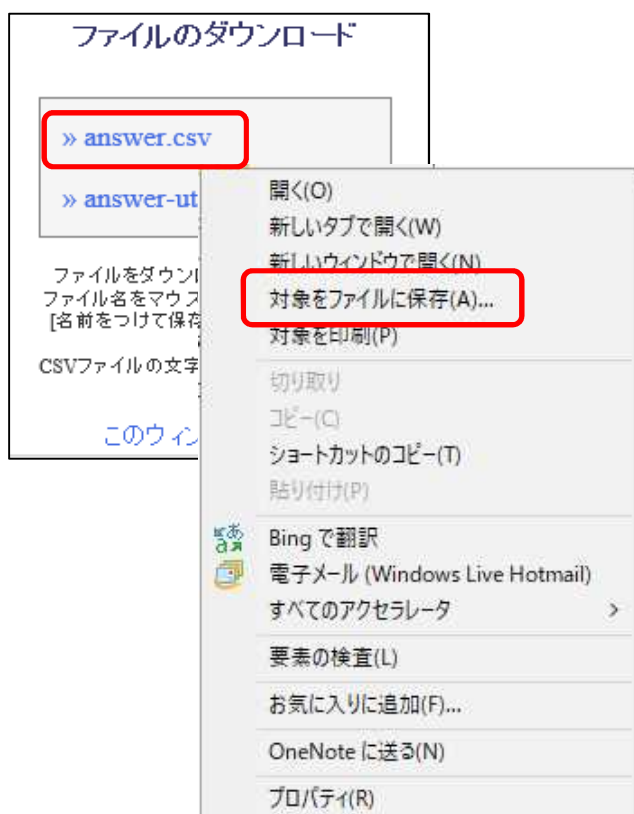
設問 1 最小値 2.0秒 平均値 3.5秒 最大値 5.0秒

1. ある [2]

2. ない [0]

未解答 [1]

- ② 表示された answer.csv のリンクの上で右クリックし、「対象をファイルに保存」をクリックします。



- ③ 「answer.csv」をデスクトップに保存します。

左側に表示されている「デスクトップ」をクリックし、デスクトップが表示されたら「保存」をクリックします。(ファイル名は変更せず、そのままです。)

(3) 集計結果の見方

CSV ファイルで出力された集計結果は非常に見にくいいため、ファイルの見方を説明します。デスクトップの「answer.csv」ファイルを開いてください。

ダブルクリックで Excel が開かない場合は、「answer.csv」を右クリックし、「プログラムから開く」を選択し、「Microsoft Excel」をクリックすることで開くことができます。

なお、本資料では学生 1 名分の回答に対する集計になります。

複数人回答している場合は回答する人数に応じて行数が増えていくため、本資料の行番号とは一致しない場合がありますので、ご了承ください。

① 1 行目～5 行目

アンケートの集計時に検索条件として設定した内容が表示されます。

	A	B
1	アンケート集計	
2	作成日	2019/5/21 11:52
3	アンケート名	実習アンケート
4	実施日	all -
5	コース	all

② 7 行目以降 (設問内容)

設問として設定した内容が表示されます。

7 行目が項目名称になり、8 行目以降が設問の内容です。

本資料では設問を 3 つ設定しているため、3 行 (8 行目～10 行目) が表示されています。

	point	area	difficulty	style	answer	question	descriptio	image_file	question
8	0			radio	解なし	実習に対して不安を感じることはありませんか?			
9	0			checkbox	解なし	【設問1で「ある」と回答した人のみ】どの設問でも「ある」と回答した人は、実習前に聞いておきたいことなどがあれば、必ず教えてください。			
10	0			text		実習前に聞いておきたいことなどがあれば、必ず教えてください。			

③ 12行目以降 [回答一覧]

回答者の一覧が表示されます。

本資料では、回答が、学生1名・1回の回答のため、表示されるのは1行です。

アンケートを作成する際に「無記名式」を選択した場合には、<氏名>と<ユーザID>の部分が全て「anonymous」表示になり、誰が回答したか分からなくなります。

(記名式の場合)

12	[回答一覧]				
13	<コース>	<氏名>	<ユーザID>	<回答日>	<回答時刻>
14	2018WebClass講習会40	講習会 学生40	Z18S40	2019/5/21	11:49:05

(無記名式の場合)

12	[回答一覧]				
13	<コース>	<氏名>	<ユーザID>	<回答日>	<回答時刻>
14	WebClass演習	anonymous	anonymous	2014/9/22	15:20:26

④ 16行目以降 [アンケート集計]

設問に対する回答数の集計結果が表示されます。

単数選択式・複数選択式の場合、チェックを入れた項目が集計されます。

記述式の場合は、記述があれば集計対象となります。

16	[アンケート集計]				
17	設問1 選択肢	<1. ある>	<2. ない>	<未解答>	
18	回答数	1	0	0	
19	設問2 選択肢	<1. 自分の技術が<	<2. 自分の知<	<3. 実習先で<	<4. その他> <未解答>
20	回答数	1	1	0	0
21	設問3 記述式回答	<実習の経験者の話を聞きた>			
22	回答数	1			

⑤ 24行目以降 [ユーザ毎の回答リスト]

ユーザ毎の回答が表示されます。

24	[ユーザ毎の回答リスト]				
25	<コース名>	<ユーザ名>	<ユーザID>	<回答時刻>	<設問1/設問2/設問3/・・・>
26	2018WebClass講習会40	講習会 学生40	Z18S40	2019/5/21 11:49	1 1, 2 実習の経験者の話を聞きたい

⑥ 28行目以降 [ユーザ毎の回答時間リスト(単位:秒)]

ユーザ毎の、回答に要した時間が表示されます。

28	[ユーザ毎の回答時間リスト(単位:秒)]				
29	<コース名>	<ユーザ名>	<ユーザID>	<回答時刻>	<設問1/設問2/設問3/・・・>
30	2018WebClass講習会40	講習会 学生40	Z18S40	2019/5/21 11:49	4 3 52

【補足】オプション設定について

アンケートのオプション設定を行うことより、ユーザ制限や分岐機能の実現が可能です。
いくつか設定がありますが、使いそうな機能について紹介します。

● オプション設定画面への移動方法

教材一覧画面より、「実習アンケート」項目右端の「…」をクリックします。
表示されるメニューより、「設定」をクリックします。

The screenshot shows a list of materials under the heading '教材一覧'. The third item, '実習アンケート' (Practical Survey), is highlighted with a red box. To its right, a dropdown menu is open, and the '設定' (Settings) option is highlighted with a red box. Other options in the menu include '設問編集' (Edit Questions), '公開状況' (Publication Status), '公開/非公開設定' (Public/Private Settings), 'コピー' (Copy), 'エクスポート' (Export), '別コースにリンク' (Link to Other Course), '別コースにコピー' (Copy to Other Course), and '削除' (Delete).

オプション設定画面が表示されます。

これから説明する2項目については共に「問題表示」内から設定できます。

The screenshot shows the 'テスト/アンケート オプション設定' (Test/Survey Option Settings) page. The '基本設定' (Basic Settings) section is visible, with fields for 'ラベル' (Label), '(必須) タイトル' (Required Title), '(必須) 種別' (Required Category), 'アクセス制限' (Access Restriction), and '説明/注意点' (Description/Notes). Below this, there are several expandable sections: '[+] 教材実行時の制限' (Restrictions at the time of material execution), '[+] 問題表示' (Question Display), '[+] 採点・結果表示' (Scoring/Result Display), '[+] 他のコースメンバーへ回答を公開する' (Publish answers to other course members), '[+] 通知設定' (Notification Settings), and '[+] コース管理者に対する教材編集・成績閲覧制限' (Restrictions on course administrators regarding material editing and grade viewing). The '問題表示' section is highlighted with a red box.

- 「前のページ」 ボタンを表示させない

初期設定では各設問の「前のページ」ボタンが押せるようになっています。

1.	<input type="checkbox"/>	自分の技術が実習先で通用するかどうか
2.	<input type="checkbox"/>	自分の知識が実習先で通用するかどうか
3.	<input type="checkbox"/>	実習先で良好な人間関係が築けるかどうか
4.		その他 <input type="text"/>

これはオプションにある「問題表示」の「前の問題に戻れないように設定」が初期状態で「しない」にチェックが入っているためです。

[] 問題表示

ページ設定 複数ページ:問題ごとにページを分けます(標準)

設問番号を隠す する しない

選択肢の添え字 1234

選択肢並べ替え する しない

ランダム出題 する しない 全問題の中から 問を抽出

前の問題に戻れないように設定 する しない

未回答があった場合 何もしない 警告を出す 全て回答するまで終了できない

「しおりをつけて閉じる」ボタンの表示 する しない

条件分岐機能を使用 する しない

「印刷」ボタンの表示 する しない

このチェックを「する」にすることで「前のページ」ボタンが押せないようになります。

1.	<input type="checkbox"/>	自分の技術が実習先で通用するかどうか
2.	<input type="checkbox"/>	自分の知識が実習先で通用するかどうか
3.	<input type="checkbox"/>	実習先で良好な人間関係が築けるかどうか
4.		その他 <input type="text"/>

- 回答内容によって設問を分岐させる。

設問2では、設問1で「ある」を選んだ場合のみ回答するという内容になっていますので、「ない」を選んだユーザは、回答する必要がありません。
このような場合、回答によって設問を分岐させることができます。

分岐といっても設問2が2つになるようなイメージではなく、「ある」を選択した場合は、次に設問2を回答してもらい、「ない」を選択した場合は、次に設問3を回答してもらう、というように設問を飛ばすようなイメージです。

- ① オプションにある「問題表示」の「条件分岐機能を使用」のチェックを「する」に変えます。

[-] 問題表示

ページ設定 ? 複数ページ:問題ごとにページを分けます(標準) ▼

設問番号を隠す ? する しない

選択肢の添え字 ? 1234 ▼

選択肢並べ替え ? する しない

ランダム出題 ? する しない 全問題の中から 問を抽出

前の問題に戻れないように設定 ? する しない

未回答があった場合 ? 何もしない 警告を出す 全て回答するまで終了できない

「しおりをつけて閉じる」ボタンの表示 ? する しない

条件分岐機能を使用 ? する しない

「印刷」ボタンの表示 ? する しない

オプション設定は以上です。

画面最下部の「テスト編集」をクリックし、設問の編集を行います。

[-] コース管理者に対する教材編集・成績閲覧制限

ロックパスワード ?

テスト編集 ?

変更を保存して終了 ?

- ② アンケートの「編集」画面に「分岐条件設定」ボタンが表示されますので、これをクリックします。

実習アンケート

[前のページ] 1 ▼ [次のページ]

コピー 削除 分岐条件設定

新しい問題を追加 変更を保存して終了

設問

出題分野

設問ファイル ? 参

設問手入力 ? 実習に対して不安を感じるこ

画像/音声ファイル ? 参

③ Q.1の「分岐条件」を以下のように設定します。右側の「保存」をクリックします。

1. [回答] [=] [ない] の時 [Q3へ]

分岐条件設定 »このウィンドウを閉じる			
☑ 回答の内容によって学習者の進む問題番号を分岐させます。 ☑ 設定例：回答 = はい の時 Q.5へ / 無条件で Q.10へ			
保存			
問題	問題文	必須	分岐条件
Q.1	実習に対して不安を感じる ことがありますか	<input type="checkbox"/>	1. 回答 [=] ない の時 Q.3へ
Q.2	【設問1で「ある」と回答した人の み】どんなところに不安を感じて いますか？ 当てはまるものを全て選	<input type="checkbox"/>	

上記の条件の場合、回答で「ない」を選択した場合は、設問2 (Q.2) を飛ばして設問3 (Q.3) を回答する流れになります。

「ある」を選択した場合は分岐せずに、設問2 (Q.2) を回答する流れになります。

- 回答の見直しを許可

「回答の見直しを許可」は回答の保存方法を制御するためのオプションです。

オプション設定画面の「採点・結果表示」より「回答の見直しを許可」を、有効（「する」）にすると、回答が上書き保存となり、保存される回答は1つのみになります。

無効（「しない」）にすると、教材を実行するたびに回答を新規作成します。

同じ学生が複数回回答をすると、実行回数分の複数の回答データが保存されますので注意してください。

初期状態では「しない」になっています。

[-] 採点・結果表示	
合格点の設定 ?	<input type="text"/> 点
回答の見直しを許可 ?	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
正答/解説を表示する問題 ?	<input type="radio"/> 正解した問題のみ <input checked="" type="radio"/> 全ての問題